

灘区子供サミット

長かった夏休みも終わり、子供たちの元気な声が学校に戻ってきました。今年の夏も猛暑日の連続でしたが、それぞれに夏休みを満喫したことと思います。

さて、8月24日（月）に「灘区子供サミット」が灘区役所で行われました。

1学期に行われた「子供サミット準備会」では、中学校生徒会が中心となって各小中学校の利用実態の報告や各校の問題点を出し合いました。その中で、携帯・スマートフォンなどを所持している人の多くは小学校高学年から利用している、利用ルールを決めていない家庭が半数以上ある、ネットトラブルなどの問題意識が薄いなど、色々なことが分かってきました。自分たちがネット・携帯・スマートフォンを利用する上で、被害者や加害者にならないように正しい使い方をする必要があると子供たちは話し合いました。そして「灘区ネット・携帯・スマートフォン利用の自主ルール」を策定しました。

今回の灘区子供サミットにおいては、その策定した自主ルールを、保護者代表の方や関係機関の代表の方に披露するとともに、その有効活用のための話し合いを進めました。本校の6年生代表も参加し、堂々と意見を述べていました。

「灘区ネット・携帯・スマートフォン利用の自主ルール」は、保護者、教師が与えたのではなく、子供たちが自主的に話し合い、自分たちでルールを決めたところに価値があります。

灘区ネット・携帯・スマートフォン利用の自主ルール六か条

【前文】

私たちは、ネット・携帯・スマートフォンを利用する上で、誰もが嫌な思いをせず、毎日、安全で、明るく楽しい、生活を送れるようにこのルールを定めます。

- 一、22時以降は使用しない。（小学生は21時）
※塾や習い事など必要な場合は除く
- 一、個人情報を流さない。
※写真、名前、住所など個人が特定されるもの
- 一、悪口、からかい、不満などの人を傷つける言葉を書き込まない。
- 一、不要な課金をしない。
- 一、課金する際は保護者の許可を得る。
- 一、自分の携帯やスマートフォンの機能を知る。
※GPS機能や画面ロックなど
- 一、「また連絡するね」が会話をやめる合言葉。

このような形で、「灘区子供サミット」において提案されました。

2学期は、様々な行事があります。子供たちの成長のため、教職員が一丸となってチームワークを発揮し頑張っていきたいと思っております。1学期同様に、ご支援・ご協力をよろしくお願ひします。

校長 照喜名 悟